

弟子屈でキャンプする

弟子屈エリアには、砂湯、和琴、和琴半島湖畔という 3 つの大きなキャンプ場があります。どのキャンプ場も清潔で、よく管理され、楽しいキャンプ体験を保証する必要な設備を備えています。それぞれのキャンプ場に、トイレ、シャワースペース、炊事用具などを洗うエリア、そしてゴミ集積所があります。クマの接近を避けるために、それぞれの場所で適切にゴミを処理する必要があります。3 つのキャンプ場は、屈斜路湖畔の絵のように美しいロケーションにあります。

砂湯キャンプ場

砂湯キャンプ場は川湯エコミュージアムセンターから 7.5Km ほどの場所にある広大なキャンプ場で、予約区域と自由区域の 2 つの区域に分かれています。予約区域でキャンプするには日本語で電話予約しなければなりません。予約していないビジターや日帰りキャンパーは、自由区域で自由にキャンプできます。

お支払いはキャンプ場事務所をお願いします。大型の施設内スーベニアショップとレストラン、それに湖上の短い旅に誘うスワンボートのレンタル施設もあります。キャンプ場の名前は、湖畔の砂浜に温泉が湧くことに由来しています。その湖畔に自分だけの足湯を掘ってそれを楽しむ事ができます。キャンプ場から車で少し行くと池の湯という別の露天温泉があります。池の湯温泉は湖に面し、かつては北海道の先住民族アイヌの人たちの共同入浴場でした。温泉のかたわらに簡易な更衣室がありますが、共同浴場なので水着の着用は自由選択です。

和琴キャンプ場と和琴半島湖畔キャンプ場

これら 2 つのキャンプ場は、和琴半島の近くに位置しています。和琴キャンプ場は、湖から奥まった場所にあり、予約が必要です。和琴半島湖畔キャンプ場は、和琴キャンプ場からほど近い湖畔にあり、予約は不要です。和琴キャンプ場に隣接して和琴フィールドハウス、ミュージアム、ビジターセンターがあり、半島の動植物について学習できます。フィールドハウスでは多くの地域情報を提供し、くつろいだ気分させる簡易な家具も備えています。広い駐車場、少数の小さなスーベニアショップ、小さな軽食堂があります。和琴半島自然探勝路の登山口に、無料で利用できる露天温泉があります。